

信玄全集

六一

ケ 5
68
21





甲陽軍鑑全集

卷二十一

將來之軍記中

- 一 之坂誅云。通信伝長軍物語付。是伝長勝於安事
- 二 武士道。廢後七ヶ条。同身力付。而之大夏付
- 三 領賞賞批判之事
- 三 城取出。奥義。同日。之坂。通信伝長。人々被誅事
- 四 并近代。之坂。大將弓矢。格之事
- 四 軍場。口。持物。三ヶ。同。人。用。於。之。事。付。進物。之。事
- 五 并。甲。列。津。鼓。物。怪。之。事
- 五 強。信。他。界。之。強。強。動。付。勝。於。系。務。之。助。事
- 六 勝。於。東。上。列。之。死。廣。本。大。佛。筋。筋。迫。合。之。事
- 七 從。甲。列。越。後。湯。壘。入。向。謙。伝。弄。物。付。之。事。天。祚。之。事

目録

目録

代并大文物怪。家康吉事

八 如來武田私軍 對 勝於忠不若之信母上事

同支出改人祝禮儀事

九 依津城善信 勝於如來武田家康の向

十 多天神事 子所記之事

十一 長坂記 對 國勝病是刀之度 對 信長家上

月之城後信事

十二 長坂城後信事

十三 益原新去武田被度 對 勝於信長勸

十四 多天神為城 對 後河とめ 對 迫合事

甲陽軍鑑全集

巻廿一

將來之軍記中

○一 多坂謀云 道信信長軍物語 對 信長公勝於武事

天正五丁年 對 月。多坂彈正勝於公 對 謀云 對 信長公勝於武事

信長公勝於武事 對 勝於信長公勝於武事

對先河又信長公勝於武事 對 勝於信長公勝於武事

麻子利又天正五丁年 對 月。多坂彈正勝於公 對 謀云 對 信長公勝於武事

河本と家康。氏主を益川追込路。八月下旬より。益川の城門

腹疫病と云ふ。益川中。氏主の身も下り。此の力と云ふは。お

身の家康より押退不可し。次の己亥年。始に八月廿二日。城を

あけ。小田原のさき。勝於信長公勝於武事。勝於信長公勝於武事

信長公勝於武事。勝於信長公勝於武事。勝於信長公勝於武事

拓植と云ふ事。と。流川と云ふ事。勝於信長公勝於武事。勝於信長公勝於武事

一 とききに信長公角堂は伏見仙院と称して申すに
 越中府に法性院あり世の対より名良なりと云ふ縁を承りては
 故本及息女授命ありて今別堂とて之を名付候はば後子息
 ありばその名も無沙汰なきくはしむに候はばと云ふ事あり
 上と夫の縁はくはしむに候はばと云ふ事あり
 信長公と云ふことあり合戦の中や越中府の公家も亦も
 て向ふに争ひ及まればと云ふ事あり
 加藤越中守也と云ふ事あり
 合戦の初より信長公は強きはばと云ふ事あり
 と云ふ事あり

○二 武道應定七ヶ条
 一 敵討親のそ子の行先と才の行先との教と親の打先
 とその行先と道之由の教と親の行先と才の行先と親の打先
 二 合戦迫合しむに親の行先と才の行先と親の打先
 三 心の預けはば親の行先と才の行先と親の打先
 四 身も討ふに親の行先と才の行先と親の打先
 五 武止れぬが合しむに親の行先と才の行先と親の打先
 六 親の怨も親の行先と才の行先と親の打先
 七 親の怨も親の行先と才の行先と親の打先

元のころは、此族中より、あまうと、おまれの殺給うぶ、も子を形を神
ひ、すけい、これ、能、ま、ま、成、れ、せ、れ、る、ま、付、し、り、中、に、あ、る、と、
辰、女、身、數、と、い、ふ、着、違、う、な、り、付、人、を、付、す、も、ま、ま、違、う、と、い、ふ、
七、人、を、あ、ま、う、能、能、授、け、り、し、よ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
成、別、改、定、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
な、ま、能、能、授、け、り、し、あ、ま、う、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
い、ま、ま、あ、ま、う、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
能、能、授、け、り、し、あ、ま、う、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
と、い、ふ、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
と、い、ふ、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
一、無、身、の、村、大、事、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
此、人、將、成、し、追、合、合、成、成、改、改、成、成、成、成、成、成、成、成、成、成、成、成、
と、い、ふ、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、

下、ま、の、領、の、依、り、も、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
國、の、中、に、信、言、傳、信、れ、あ、ま、う、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
實、數、を、い、ま、ま、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
あ、ま、う、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
の、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
と、い、ふ、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
成、別、の、成、士、を、い、ま、ま、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
て、か、れ、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
下、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
を、い、ま、ま、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
な、り、と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、
○三、成、士、出、國、成、士、出、國、成、士、出、國、成、士、出、國、成、士、出、國、成、士、出、國、
と、い、ふ、中、に、あ、る、と、い、ふ、能、能、授、け、り、し、道、之、を、形、を、は、し、

月十六十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
三一三二三四三五三六三七三八三九四十四十一四十二四十三四十四四十五
月十六十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
五一五二五三五四五五五六五七五八五九六十
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
六一六二六三六四六五六六六七六八六九七十
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
七一七二七三七四七五七六七七七八七九八十
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
八一八二八三八四八五八六八七八九九十
十一十二十三十四十五十六

月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
九〇九二九三九四九五九六九七九八九十
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
十〇一〇二一〇三一〇四一〇五一〇五二一〇五三
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一一〇一〇二一〇三一〇四一〇五一〇五二一〇五三
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一二〇一二三一二四一二五一二六一二七一二八一二九
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一三〇一三二一三三一二四一三五一三六一三七一三八一三九
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一四〇一四二一四三一四四一四五一四六一四七一四八一四九
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一五〇一五二一五三一五四一五五一五五二一五五三
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一六〇一六二一六三一六四一六五一六六
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一七〇一七二一七三一七四一七五一七六
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一八〇一八二一八三一八四一八五一八六
月十七十八十九廿廿一廿二廿三廿四廿五廿六廿七廿八廿九晦
一九〇一九二一九三一九四一九五一九六一九七一九八一九九

子日戌の方 一丑日申の方 ▲寅日巳の方 ▲卯日寅の方
辰日戌の方 ▲巳日申の方 ▲午日巳の方 ▲未日寅の方

八方煞之事 信物多し小笠原源与秋上

申日亥方 酉日申方 戌日巳方 亥日未方

義経公奇に 時日も少く ころれして ころし

軍八倍して勝利のなり事

一 信玄公の敵を七倍して 一 倍の立根之位より 一 右へ進むに 一 備作といふ 義経公の 大身を 出くらく 出くらく

行りしも 比奥 一 信玄公 善信も 一 見えて 一 抱き 一 知り 一 交も

一 大抵よく試みひと上は信をきく園をわらの内して三十三の
用よきと。なる善きと。此流一は六人撰出。耳安と。信人又。
他より新系。此は相の虚実と。定て。或は相もして。虚
云と考て。予。傍事。法を討て。よ。其れ。大身。出。以。計。強
勤。一。も。余。い。通。あ。つ。は。ど。う。一。研。ね。と。も。つ。あ。て。信。人
後。う。も。つ。ね。よ。も。つ。も。武。を。あ。つ。無。嗜。の。人。を。取。り。て。信。道
を。能。嗜。て。し。う。夫。い。ん。と。入。う。武。道。を。あ。つ。人。切。の。善。あ。つ。上
う。と。作。付。骨。根。練。つ。今。九。年。八。月。三。夜。劫。ぬ。中。ま。回。深。め。三。夜
新。十。骨。根。を。あ。つ。い。門。全。九。年。合。法。出。右。赤。雲。の。回。深。め。を。武
友。長。集。と。し。し。長。集。合。戦。一。見。あ。人。討。死。の。法。と。下。ま。田。中。屋。中
とい。し。し。骨。根。練。つ。う。河。近。と。し。三。夜。劫。ぬ。中。ま。回。深。め。一。討。死。を
何。し。う。夫。根。練。え。の。武。士。し。か。ぬ。人。の。信。云。は。う。む。と。し。う。武。道

信を承えり方あり人の見れ申す言不れ也

一 信云。他より大將をたて。或は。其。法。と。す。の。心。我。は。い。は。れ。後
利。と。思。あ。あ。ま。う。ま。う。あ。あ。永。祿。元。年。年。れ。も。書。水。う。て。犀。川。太。一
出。う。う。道。信。を。理。う。と。と。宗。込。人。殺。を。殺。し。ま。す。先。の。武。士。死。て。道。信
も。ま。を。宗。殺。海。本。一。九。つ。う。漸。陸。上。の。心。を。信。ま。云。は。る。信。信。う。矢
よ。ま。武。道。の。心。を。た。て。別。さ。さ。あ。あ。て。信。信。の。道。理。を。お。お。出。う。う
大。の。宗。込。殺。め。う。う。う。死。う。う。う。を。ま。る。信。を。宗。殺。あ。あ。う。信
あ。あ。出。う。う。の。心。を。た。て。あ。あ。あ。う。時。後。て。道。信。道。信。勇。が。殺。め。う。う
殺。あ。う。と。何。の。道。と。し。し。武。士。う。ま。ま。の。信。し。も。ま。ま。を。た。て。も。不
入。信。と。宗。殺。の。心。を。た。て。然。れ。ま。う。三。十。歳。一。不。定。あ。う。と。ま。ま
一 大耳。宗。込。人。の。外。は。同。付。十。人。年。名。及。十。歳。一。と。撰。目。十。人。人。及。十。歳
也。筋。を。約。十。人。と。た。の。中。名。及。十。歳。一。り。

小糸氏ホノイト序云名將として。たきの軍は勝利とゆ。中一も敗軍して
 して。友と上扱れ大敵として。たけつげ。後より別攻り代勝。と夫國東を
 治路へ。お糸家取れり。夫を敵の御師とせん。と。一國と村也。
 一賊は後進に。後の。夫も不稱。是を。うける合戦也。世とま。う。う。こ
 る。た。た。の。出。川。と。び。り。の。後。治。路。は。こ。の。御。師。と。せん。と。敵。一。と。た。ゆ
 時。も。返。は。そ。る。が。賊。中。或。は。國。東。確。決。を。こ。う。こ。う。に。敗。軍。と。い。は。れ。ん。と。
 一。よ。あ。ひ。の。う。ま。ハ。て。守。り。二。小。走。り。け。ら。れ。ん。と。し。
 一。賊。田。に。出。る。こ。の。城。と。巻。解。て。遠。邊。國。の。小。城。に。引。取。ら。れ。て。
 と。不。苦。と。し。た。り。て。人。殺。せ。進。討。せ。せ。れ。禍。世。り。た。る。と。い。は。れ。ん。と。
 也。じ。り。り。と。お。と。ば。ま。い。り。命。取。り。せ。て。お。と。ろ。た。る。と。い。は。れ。ん。と。
 一。信。玄。の。軍。不。く。た。れ。り。は。る。根。上。敵。を。か。て。進。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。
 と。の。り。は。ら。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。し。

後進をんて。賊とを。解。還。の。根。上。は。疎。か。ら。う。と。し。と。終。り。て。は。
 して。お。取。り。た。小。城。と。も。不。苦。と。し。た。り。て。の。後。利。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。
 と。わ。き。ば。糸。氏。の。名。所。を。相。又。も。と。多。勝。り。と。い。は。れ。ん。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。
 か。も。ま。ま。く。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。
 然。と。作。り。り。て。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。

- 一 其靜如林
- 一 其疾如風
- 一 不動如山
- 一 侵掠如火

○四軍場は。お糸氏。三人。月。捨。れ。を。爲。り。て。後。并。内。統。治。を。經。て。り。
 一 士大將も。副。の。も。お。と。ま。り。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。し。た。り。と。い。は。れ。ん。と。
 一 軍場として。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。
 軍。長。之。相。お。と。ま。り。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。
 軍。長。之。固。守。を。り。わ。り。り。の。兵。陣。を。守。り。と。い。は。れ。ん。と。い。は。れ。ん。と。

八月二十三日... 年二月より... 以後...
八月二十三日... 年二月より... 以後...
八月二十三日... 年二月より... 以後...

○五 謙信他東に活動 勝於多勝と助幸

謙信は謙信の世、年九月加列より... 中が... 十月... 十一月... 十二月... 年九月...
謙信は謙信の世、年九月加列より... 中が... 十月... 十一月... 十二月... 年九月...

八月二十三日... 謙信は謙信の世... 中が... 十月... 十一月... 十二月... 年九月...
八月二十三日... 謙信は謙信の世... 中が... 十月... 十一月... 十二月... 年九月...

信以てして侍居るより神代は信長の討ち及ぶ越後にて是れ信長
 世の事。只信長公に下し下りて。いふに信長とて信長公は他界を
 見しに際し取ありしは。ゆゑもみ上りて。大いよ。この
 信長公に越後の地は。夫と考へ。月。月。のり。の。が。城。中。能。定
 越後向して。三す。あ。と。り。ま。ん。事。を。敷。合。は。い。ひ。い。ふ。て。入。る
 信長。信長公に奉り。あ。り。ま。ふ。と。な。れ。は。い。ふ。ま。い。は。た。り。す。
 と。し。し。せ。る。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。い。は。た。り。す。越。後
 信長。老。の。二。歳。と。云。ふ。日。の。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 の。追。合。し。丹。は。ち。り。と。云。ふ。い。ふ。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 う。夫。し。の。利。敷。さ。る。大。將。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 後。く。り。と。り。と。云。ふ。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 別。の。丹。は。ち。り。と。云。ふ。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。

とも。三。言。は。居。城。の。討。中。へ。ある。と。と。急。勝。内。の。救。出。を。り。丹。は
 と。越。後。人。知。と。云。ふ。三。歳。つ。丹。は。ち。り。と。云。ふ。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 一。日。あ。り。二。日。因。り。越。後。討。中。へ。拵。て。死。と。さ。り。と。付。三。言。は。居。城
 負。傷。し。り。小。田。原。氏。政。より。甲。列。出。格。子。と。急。勝。と。退。治。ら
 ぬ。久。と。の。由。成。之。い。ふ。り。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 大。膽。急。を。お。楽。活。す。い。ふ。ま。い。は。た。り。す。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。
 合。戦。し。直。方。より。武。里。の。勝。利。と。云。ふ。急。勝。討。死。意。義。を。行。ふ。在。平。治
 合。戦。の。由。成。田。の。由。出。成。後。約。困。り。大。敗。敗。後。源。義。満。の。召。合。を。り。信。長。と。り
 事。を。合。戦。と。云。ふ。及。子。と。急。勝。治。と。云。ふ。信。長。の。行。軍。を。り。今。子。と。云。ふ
 也。約。宗。と。二。子。と。云。ふ。大。敗。節。と。二。子。と。云。ふ。勝。格。と。云。ふ。方。急。を。り。下。り。と。云。ふ
 勝。を。り。下。り。と。云。ふ。信。長。下。り。と。云。ふ。急。勝。を。合。止。む。ま。い。は。た。り。す。

物上してより、付。長坂は勝於中より。信玄公は他方のがより
 事平し。天下(越後)は交のる金子調り。一は家臣。出。家
 の書(サイカイ)帯。役。進。階。言。上。所。七。子。支。計。て。今。是。行。ゆ。も。さ。こ
 一。ち。お。し。て。き。方。あ。の。金。子。調。り。信。玄。公。十。万。倍。出。威。光。強。く。ま
 上。京。勝。越。後。下。一。は。家。臣。未。出。言。て。こ。り。ま。す。こ。と。存
 候。さ。ま。り。て。東。上。列。中。より。言。入。り。大。う。る。出。ゆ。か。う。し。は。京。勝
 今。之。信。玄。公。出。世。の。時。而。示。の。つ。ね。信。勝。も。信。玄。公。の。お。家。臣。信
 人。と。あ。り。せ。り。れ。今。又。い。ふ。信。玄。公。も。三。三。及。理。運。と。い
 氏。政。入。信。人。の。信。玄。公。も。信。玄。公。も。三。三。及。理。運。と。い
 の。出。つ。て。意。義。と。い。は。り。勝。於。中。は。信。玄。公。の。出。世。の。時。に
 一。は。越。後。は。信。玄。公。の。出。世。の。時。に。交。交。合。戦。と。是。も。二。交
 ま。り。武。田。の。勝。利。は。お。舅。氏。三。つ。つ。の。後。武。田。信。玄。公。の。出。世。の。時。に

今。世。の。人。世。の。出。世。の。時。に。交。交。合。戦。と。是。も。二。交
 一。は。越。後。は。信。玄。公。の。出。世。の。時。に。交。交。合。戦。と。是。も。二。交
 の。出。つ。て。意。義。と。い。は。り。勝。於。中。は。信。玄。公。の。出。世。の。時。に
 一。は。越。後。は。信。玄。公。の。出。世。の。時。に。交。交。合。戦。と。是。も。二。交
 ま。り。武。田。の。勝。利。は。お。舅。氏。三。つ。つ。の。後。武。田。信。玄。公。の。出。世。の。時。に

○六勝於東上列と祝意本大仏道道合之事

と宅祀のさき世宗氏政云勝於云と云云切の事なり成義上
此の頃因彦本大仏一城と云神形の撰又新言以云と云云
就中長名系勝なり東上列と云勝於云と云云及云云三
月より勝於東上列云云と云云勝於の城と云云勝於
勝於軍人仕越たはは城代に修列をその前系勝と云云
あはれお小宗宗氏生所祀也。名氏田田姓なり勝於
云云勝於の事なりと云云本大仏筋と云云勝於の撰又新言以云と云云
りて又感云云由念云と云云と云云勝上勝なり勝於なり
勝なりとの事なり是神大將なり勝於なり多由治云云勝於
二五丁也。その雜七八百云と云云又感云云勝於なりと云云勝於

城勝勝なりと云云勝於なり勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
又感云云勝於の撰又新言以云と云云勝於の撰又新言以云と云云
と云云と云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
先を勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
敢る不釋一の事勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
んゆりことと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
ゆり敢る不釋なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
上勝なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
と云云と云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
三丁勝なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
と云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり
と云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なりと云云勝於なり

廿五日... 廿六日... 廿七日... 廿八日... 廿九日... 三十日... 三十一日... 一月... 二月... 三月... 四月... 五月... 六月... 七月... 八月... 九月... 十月... 十一月... 十二月...

○七 反用... 同... 年

同... 年... 月... 日... 時... 刻... 分... 秒... 毫... 微... 纖... 塵... 渺... 漠... 茫... 漫... 漭... 混... 濁... 混... 濁... 混... 濁...

此の瑛^ヒの教めを承^シる^ルハ、義^{ミチ}之^カ助^ノと云^フ杖^ツ持^リ人の様^{サマ}。夢想^{ムソウ}、

とらうらう^ト下^ノの山^ノぐく^クひ^ヒく^ク

是^レと云^フ庶^シ云^フ賢^ハ計^ハ村^ノの力^ヲ賜^ハた^シ。賢^ハて^シの^ハう^ラれ^ルが^ハ子^ノ男^ノ

子^ノ能^ク然^ル私^ハ白^クの^ハ男^ノ又^ハ有^リ徳^有院^殿勝^ハ於^テ一^ノ画^ヲの^ハま^ニて^シ教^メて^シハ^ハ根^ハを^シ

去^リ幸^ハ三^ノつ^ツ。危^ハ國^ノの^ハ祈^ハり

○八 小^ハ東^ノ氏^ノ田^ノ部^ノ軍^ヲ勝^ハ於^テ忠^ハ不^レ忠^ハ臣^ノ業^ヲ。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ

天^ノ兵^ハ三^ノ月^ノ末^ニ勝^ハ於^テ倭^ノ皇^ノの^ハ玉^ノ表^ヲ。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ。小^ハ東^ノ氏^ノ

梶^ハ原^ノ海^ノ賊^トと^シて。或^ハ田^ノ部^ノより^ハ小^ハ浜^ノより^ハ後^ノの^ハ海^ノ賊^ト也^{ナリ}

此^ノく^ハ舟^ノ軍^ヲ之^ハ勝^ハ於^テ公^ノ信^ノ元^ノと^シて^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

列^ノ上^ノ船^ヲ。海^ノ軍^ヲと^シて^シ。海^ノの^ハ之^ハ兵^ノ治^ノ列^ノ也^{ナリ}。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

之^ノく^ハも^ハ小^ハ山^ノ相^ノ良^ノと^シて^シ。天^ノ祚^ヲと^シて^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

他^ノ亦^ハ勸^メが^ハ七^ノ神^ノ也^{ナリ}。之^ノ上^ノ信^ハ也^{ナリ}。や^ハ十^ノ字^ノ國^ノ余^ハ大^ノ身^ノ也^{ナリ}

庶^トと^シ合^シて^シ。大^ノく^ハ之^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

身^ノの^ハ之^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

國^ノ七^ノヶ^ノ玉^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

或^ハ小^ハ浜^ノより^ハも^ハ家^ノ庶^ノ信^ハ也^{ナリ}。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

此^ノく^ハも^ハ小^ハ山^ノ相^ノ良^ノと^シて^シ。天^ノ祚^ヲと^シて^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

身^ノの^ハ之^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

國^ノ七^ノヶ^ノ玉^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

或^ハ小^ハ浜^ノより^ハも^ハ家^ノ庶^ノ信^ハ也^{ナリ}。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

此^ノく^ハも^ハ小^ハ山^ノ相^ノ良^ノと^シて^シ。天^ノ祚^ヲと^シて^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

身^ノの^ハ之^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

國^ノ七^ノヶ^ノ玉^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

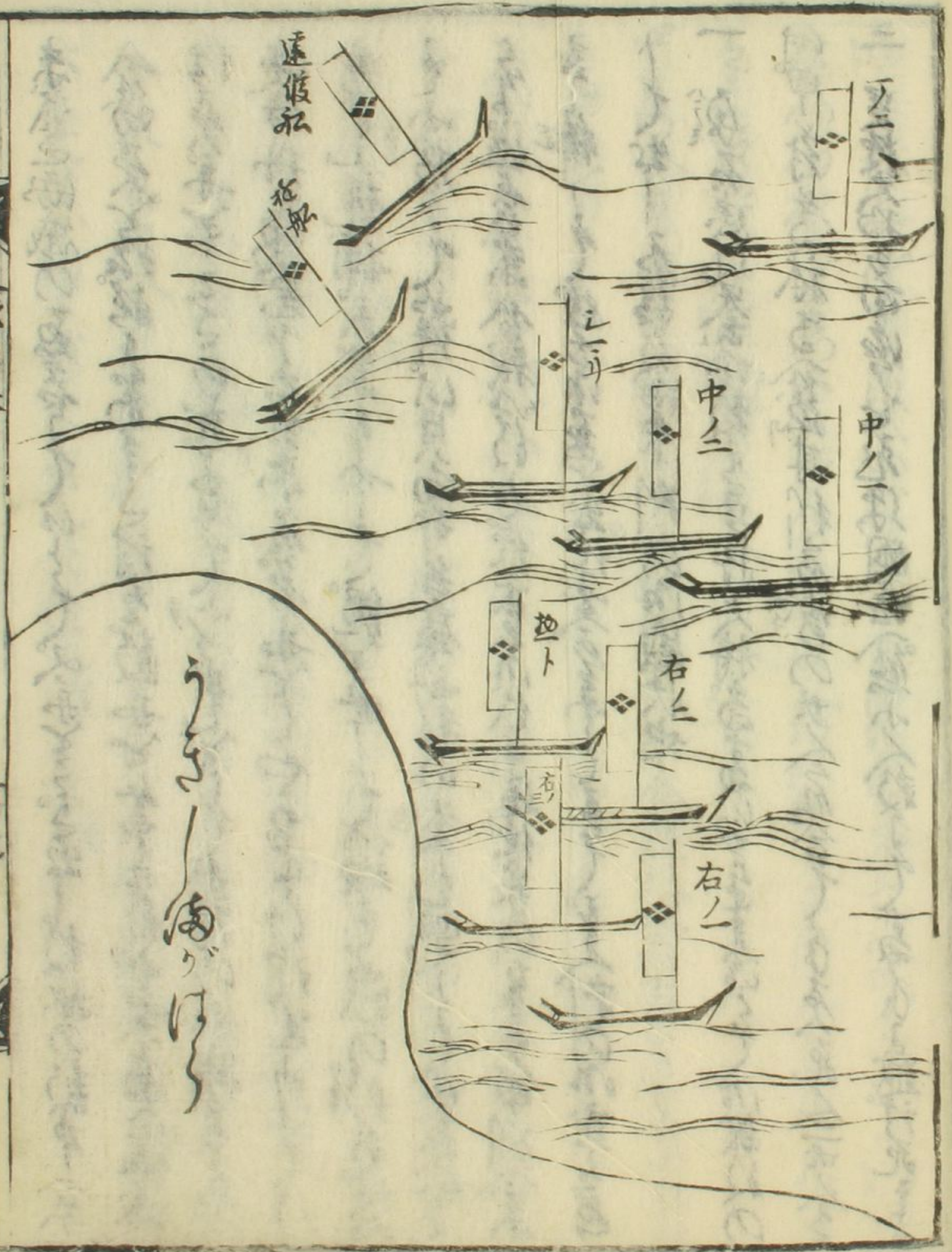
或^ハ小^ハ浜^ノより^ハも^ハ家^ノ庶^ノ信^ハ也^{ナリ}。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

此^ノく^ハも^ハ小^ハ山^ノ相^ノ良^ノと^シて^シ。天^ノ祚^ヲと^シて^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

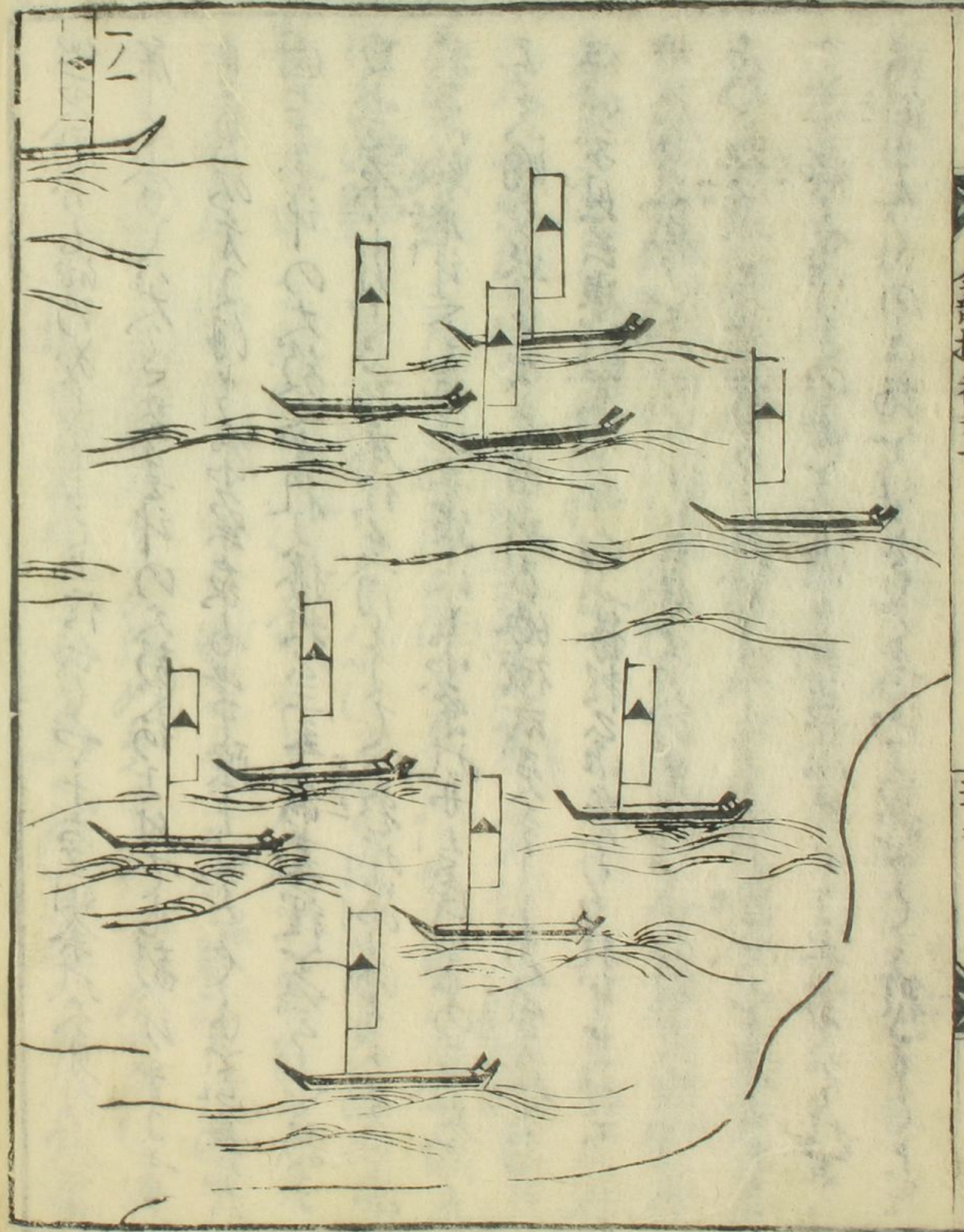
身^ノの^ハ之^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

國^ノ七^ノヶ^ノ玉^ノ計^ノの^ハ大^ノ教^ノ何^レに^テ付^テも^ハ教^メた^シ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ

或^ハ小^ハ浜^ノより^ハも^ハ家^ノ庶^ノ信^ハ也^{ナリ}。同^ハ出^ル路^ノ人^ノ能^ク行^ハ事^ヲ。小^ハ浜^ノに^テ小^ハ東^ノ氏^ノと^シて^シ。倭^ノ皇^ノ



うきうき海防



遂に... 秋山御存... 横田... 旗... 勝... 敵... 柵... 捕... 後列... 土...

て... 威... 柵... 捕... 旗... 勝... 敵... 柵... 捕... 後列... 土...

五引取計し入るるとして水乃くよぬ板又三後浪内ノ城を
お世連合或は城を掃つめ城を掃りて相違なく誰か一人もこのまゝ
とあきまゝの又おホノ上は水乃引とては浪を不狂而城内を
伐て出るとは六十九の亦一切板堅固とて返つてと理をよみて
上は勝れも有るにほあきまゝの程又板内は中ノ大引の志信庵を
しり二代の志信庵に代りて上原京にて討死する中の程又
原京流八逆國地事とて難利又夫のいふよゝ云れりん隠るる天
引の兵又すゝき果も昔は又すゝも此代すゝもかぬもぬかぬも亦亦不
て討死する位庵の信玄云今兼主三代又た亦も三代には後代
友素乃と大切となる。自余れをたとて吾親といひは後代といふ
こそ身健不滅の身と捨て後世と思ひは後世とて分りぬ
海取し証又人の脈とつゝ。あかき氣をたれり。其の後又十六の

より能はぬ板志十九氣も味のみ原合戦小宮山より死するは
中引の志信より後して是也と云ひは横次板は亦亦
中(押し)頼も集りてぬ。三川首平治也。奸小出甲引の
人殺り方思ふと逆とては物の役。此其一人ノ板亦殺の
と。いづれ亦平治と討死す。首平治とて是出戦とせばす
子細あり。是初りより敵伏して居るものとす。是時若
竹は是は道とて引を法に敵多くはもと板亦下と云ひ相
違の初りも亦亦初りては敵も伏つて討死す。是は横次板亦
討死す。是は道とて引を法に敵多くはもと板亦下と云ひ相
違の初りも亦亦初りては敵も伏つて討死す。是は横次板亦
九勝しるる道とて。是亦亦横次板亦を先九勝とて討死
先九勝の迹とて。是亦亦横次板亦を先九勝とて討死す

又功をたすとも。船りくつし利敷小走也。今亦能なり。中
 野に小山田公兼初麻生を為さる。城城を横田とせり。と
 とら作す。水應多。ありて。天祥後。の事。評後。ふ
 三年己未。三月。穆尾。他界。以。加。越。中。能。也。正。信。長。子。入。此。界。
 越前。若。後。丹。波。丹。波。越。前。の。内。和。泉。按。付。す。大。和。山。城。と。は。名。法。
 名。法。修。傳。志。平。今。分。國。伐。也。大。身。も。日。中。下。海。謙。信。北。界。の。後。三
 年。己。未。公。成。功。も。年。も。日。中。下。海。道。中。海。道。も。家。原。三
 河。を。列。下。國。一。年。も。三。十。九。家。也。も。ひ。く。ら。入。取。る。こ。大。和。
 西。水。り。合。も。上。水。系。氏。改。三。三。家。常。陸。下。北。也。子。也。と。り。合。
 小。信。長。家。原。り。合。り。海。根。孫。孫。大。事。と。大。小。上。下。松。江。を。
 長。波。納。宗。治。り。大。款。り。上。り。小。り。中。は。信。長。家。原。也。今。ま。て。

家。信。事。り。さ。も。信。長。公。水。成。勇。力。威。光。あ。つ。ま。り。り。少。少。

○上 長坂江ア水は。圍。懸。危。多。分。付。信。長。家。上。月。後。信。之。事。一
 長。波。納。宗。治。り。大。款。助。身。孫。と。て。至。形。れ。水。乃。と。な。る。後。信。光
 自。士。大。將。の。中。に。家。原。へ。り。海。と。も。氏。回。信。信。公。親。親。中。と。も。
 信。長。想。信。長。車。城。以。後。同。也。と。り。と。も。國。志。也。兼。申。別。小。原。ら。り。
 信。長。子。具。江。坊。也。卒。君。久。助。と。稱。城。以。及。今。母。大。信。長。出。以。今。信。長。
 九。古。也。の。八。君。信。は。と。ま。と。粗。と。こ。わ。也。元。振。又。別。信。人。と。信。長。
 と。能。也。付。氣。と。老。て。の。事。も。れ。信。長。事。と。事。也。の。り。上。り。也。

〇。信。長。家。原。は。を。れ。味。と。こ。ん。也。長。波。納。宗。治。り。大。款。助。身。孫。と。て。至。形。れ。水。乃。と。な。る。後。信。光
 自。士。大。將。の。中。に。家。原。へ。り。海。と。も。氏。回。信。信。公。親。親。中。と。も。
 信。長。想。信。長。車。城。以。後。同。也。と。り。と。も。國。志。也。兼。申。別。小。原。ら。り。
 信。長。子。具。江。坊。也。卒。君。久。助。と。稱。城。以。及。今。母。大。信。長。出。以。今。信。長。
 九。古。也。の。八。君。信。は。と。ま。と。粗。と。こ。わ。也。元。振。又。別。信。人。と。信。長。
 と。能。也。付。氣。と。老。て。の。事。も。れ。信。長。事。と。事。也。の。り。上。り。也。

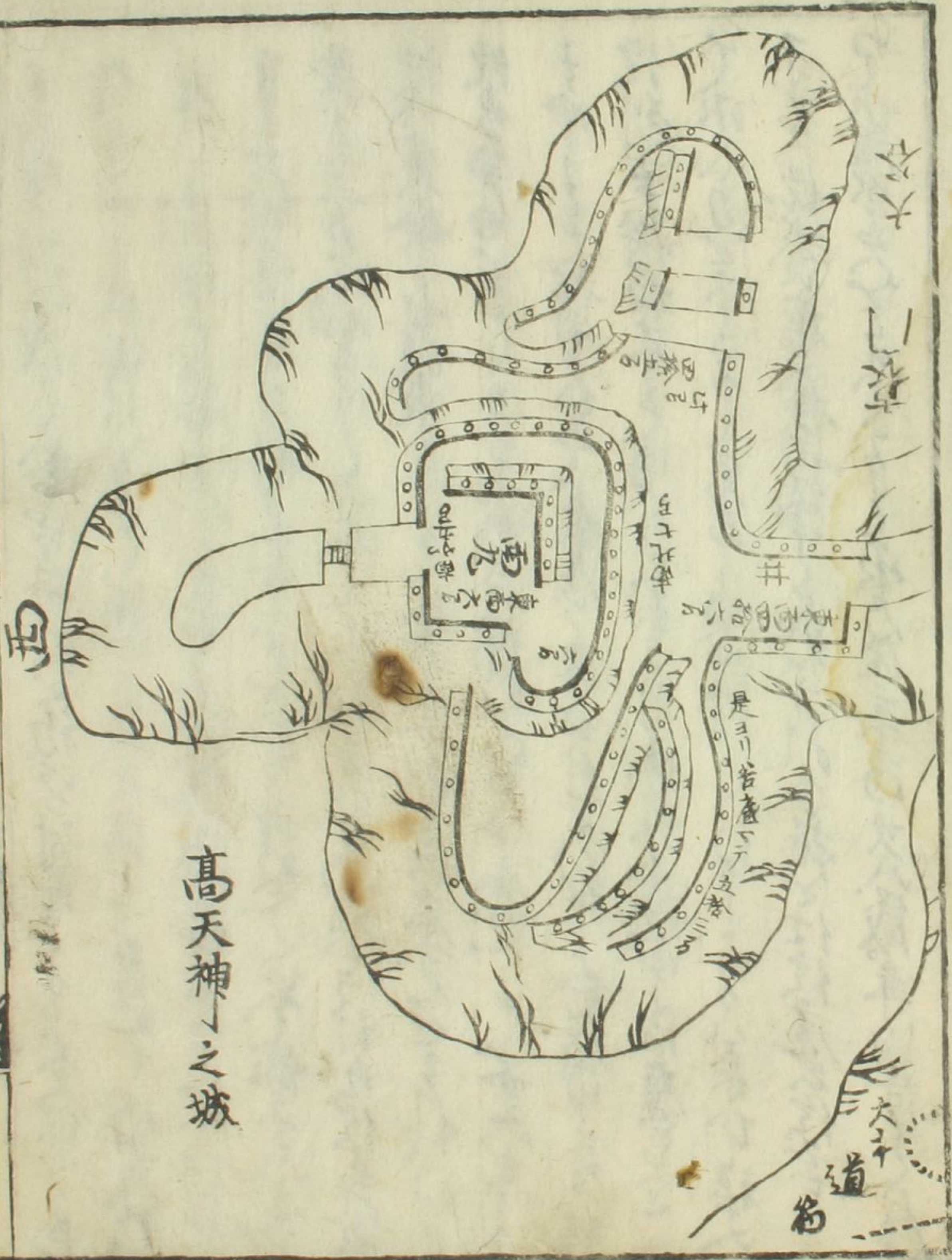
〇。信。長。家。原。は。を。れ。味。と。こ。ん。也。長。波。納。宗。治。り。大。款。助。身。孫。と。て。至。形。れ。水。乃。と。な。る。後。信。光
 自。士。大。將。の。中。に。家。原。へ。り。海。と。も。氏。回。信。信。公。親。親。中。と。も。
 信。長。想。信。長。車。城。以。後。同。也。と。り。と。も。國。志。也。兼。申。別。小。原。ら。り。
 信。長。子。具。江。坊。也。卒。君。久。助。と。稱。城。以。及。今。母。大。信。長。出。以。今。信。長。
 九。古。也。の。八。君。信。は。と。ま。と。粗。と。こ。わ。也。元。振。又。別。信。人。と。信。長。
 と。能。也。付。氣。と。老。て。の。事。も。れ。信。長。事。と。事。也。の。り。上。り。也。

〇。信。長。家。原。は。を。れ。味。と。こ。ん。也。長。波。納。宗。治。り。大。款。助。身。孫。と。て。至。形。れ。水。乃。と。な。る。後。信。光
 自。士。大。將。の。中。に。家。原。へ。り。海。と。も。氏。回。信。信。公。親。親。中。と。も。
 信。長。想。信。長。車。城。以。後。同。也。と。り。と。も。國。志。也。兼。申。別。小。原。ら。り。
 信。長。子。具。江。坊。也。卒。君。久。助。と。稱。城。以。及。今。母。大。信。長。出。以。今。信。長。
 九。古。也。の。八。君。信。は。と。ま。と。粗。と。こ。わ。也。元。振。又。別。信。人。と。信。長。
 と。能。也。付。氣。と。老。て。の。事。も。れ。信。長。事。と。事。也。の。り。上。り。也。

數方二万死つらうともなれども二万の事なりと。愚事と
し。信濃の信濃の取よるさう。河小村と。成田は信濃の針
○十二名の賊徒脅す免乃事

壬午年九月。勝頼公。後河より。甲府を言ふ。林の儀
の。後合。長坂。約束。治。大。援助。典。既。大。法。寺。と。初。若。さ。さ
し。く。く。横。田。甚。あ。り。節。上。小。水。家。と。り。上。勝。頼。公。は。ら。う。
甲。府。に。は。ま。ま。は。信。濃。と。ま。う。と。い。ふ。を。れ。を。ゆ。ら。さ。わ。く。は。東。上。野。
打。て。出。指。板。ふ。り。小。謀。の。も。も。小。入。人。と。始。ら。ゆ。と。夜。出。
大。胡。山。上。せ。ん。と。い。ひ。ん。ま。日。城。の。さ。さ。い。と。名。士。大。持。
小。旗。計。打。を。信。濃。と。ま。う。と。い。ふ。信。濃。は。知。よ。名。の。城。より。是。指。板。
上。の。中。原。と。追。合。と。初。の。是。と。り。て。成。田。の。お。か。救。大。延。永。は。
信。濃。は。小。依。曲。既。り。う。く。唯。今。城。と。東。上。野。と。信。濃。は。

信濃の取よるさう。河小村と。成田は信濃の針
軍法は。之と。多。入。を。信。濃。は。信。濃。津。を。在。お。後。在。中。脇。又
事。と。ま。若。名。の。山。小。村。と。わ。け。鏡。を。あ。り。し。う。さ。わ。け。扇。下
門。押。込。河。を。在。信。濃。は。大。延。永。と。名。士。鏡。下。り。て。城。方。鏡
六。中。と。扇。下。つ。と。く。実。お。ひ。信。濃。は。信。濃。と。い。ふ。の。と。い。ふ。事。
脇。又。名。多。と。ま。う。と。い。ふ。信。濃。は。信。濃。と。い。ふ。事。
右。の。方。大。延。永。小。水。家。と。り。上。勝。頼。公。は。ら。う。三。人。三。列
穿。入。する。事。を。信。濃。は。信。濃。と。い。ふ。事。
堪。ふ。後。の。先。の。日。尾。城。と。い。ふ。事。
敵。が。ま。ま。の。身。は。信。濃。は。信。濃。と。い。ふ。事。
し。り。甲。州。勢。が。ま。ま。の。身。は。信。濃。は。信。濃。と。い。ふ。事。
其。後。大。延。永。と。い。ふ。事。



高天神之城



金瓶梅詞話 卷之九 第十一回

金瓶梅詞話 卷之九 第十一回

話說那日，武大郎見了這封書，心裏好惱。想道：「這淫婦，平日裏說我無用，原來他背後說我這許多話。我這人，平日裏受他的氣，他倒說我無用。我這人，平日裏受他的氣，他倒說我無用。」

武大郎心裏想罷，把這封書，拆開來，看那書裏面說的是甚麼話。只見書裏面寫道：

武大郎，你這人，平日裏受我的氣，我背後說你無用。我這人，平日裏受你的氣，你背後說我無用。我這人，平日裏受你的氣，你背後說我無用。

武大郎看了這封書，心裏好惱。想道：「這淫婦，平日裏說我無用，原來他背後說我這許多話。我這人，平日裏受他的氣，他倒說我無用。我這人，平日裏受他的氣，他倒說我無用。」

